

令和7年10月23日

保護者様

令和7年度 学校評価アンケートについて

南小国町立中原小学校

校長 増永 善久

暦の上でははや霜降となり、朝夕は肌寒くなつてまいりました。そのような中、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

さて、先日よりご協力いただきました学校評価アンケートにつきまして、集計が整いましたのでお知らせいたします。つきましては、内容をご確認いただくとともに、ご意見及びお尋ね等がございましたら、本校教頭までお問い合わせください。

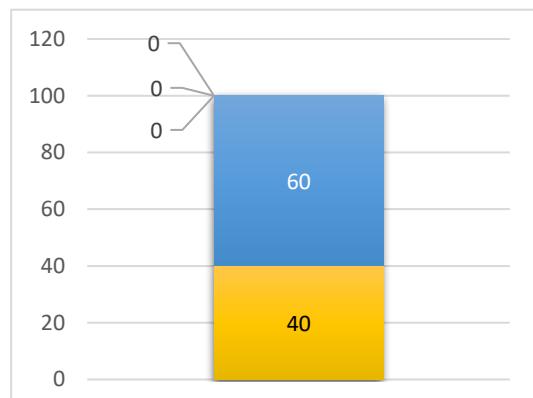
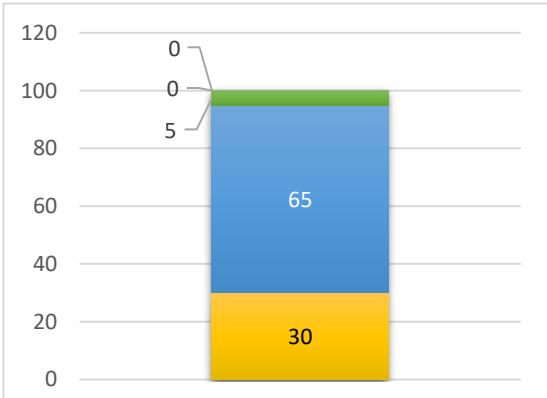
今後、評価の結果について全職員で共通理解を図り、教育活動のよりよい展開に努めます。今後とも、保護者の皆様とのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■A よくあてはまる ■B あてはまる ■C あまりあてはまらない ■D ほとんどあてはまらない ■E わからない、判断できない

※ 数値の単位は%です。

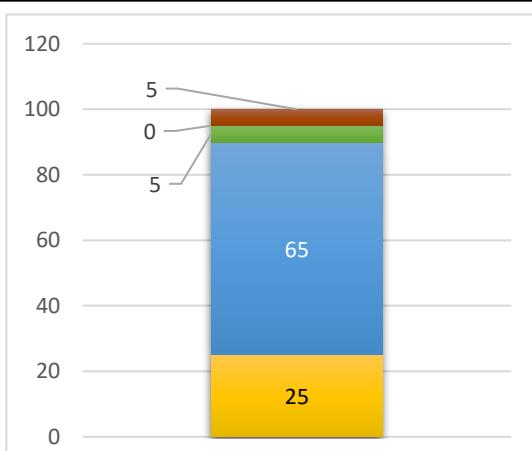
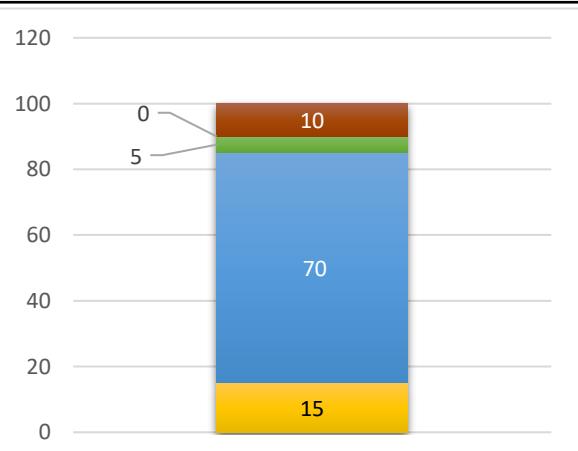
教育方針や教育活動の情報などを、学校便りやホームページ、安心安全メール等で、分かりやすく伝えている。

体験活動などをとおして、学校や地域の特色を生かした教育に努めている。

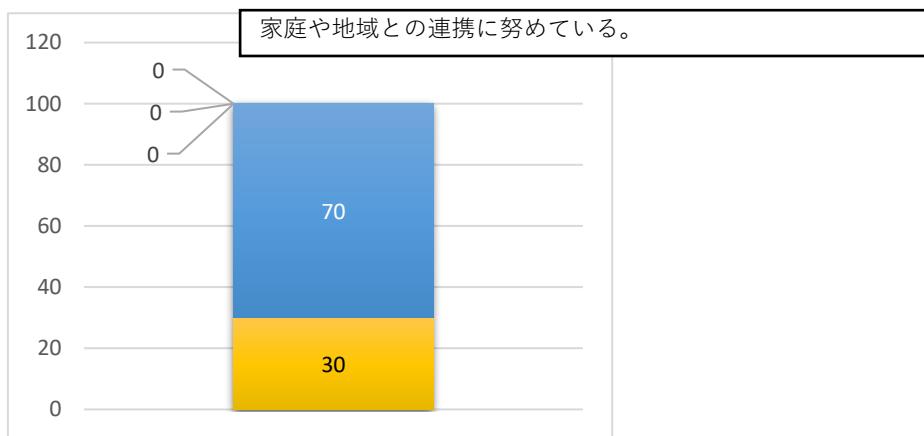


思いやりの心や社会のルールを守る態度の育成に努めている。

子ども一人一人の能力や努力を認め、適切な評価に努めている。

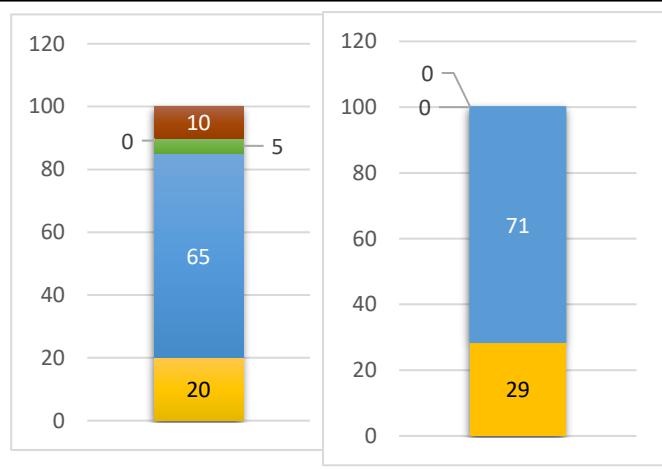


■A よくあてはまる ■B あてはまる ■C あまりあてはまらない ■D ほとんどあてはまらない ■E わからない、判断できない

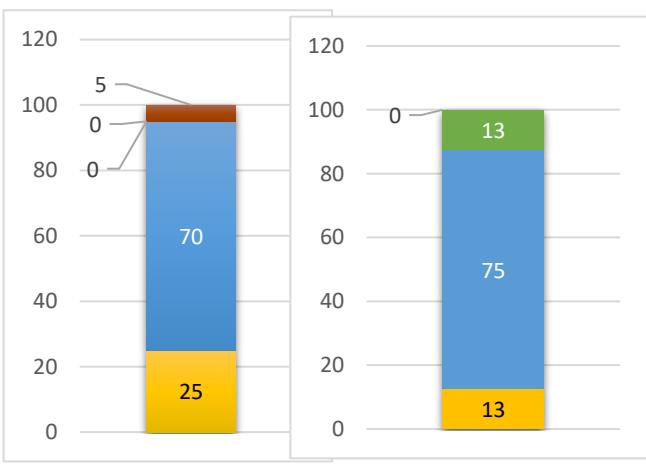


ICT活用などをとおして、楽しく分かる授業づくりに努めている

授業や行事等をとおして体力の向上に努めている。



職員

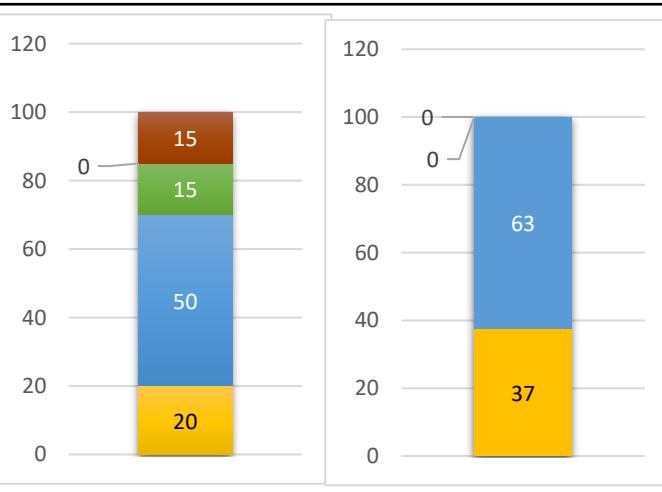


保護者

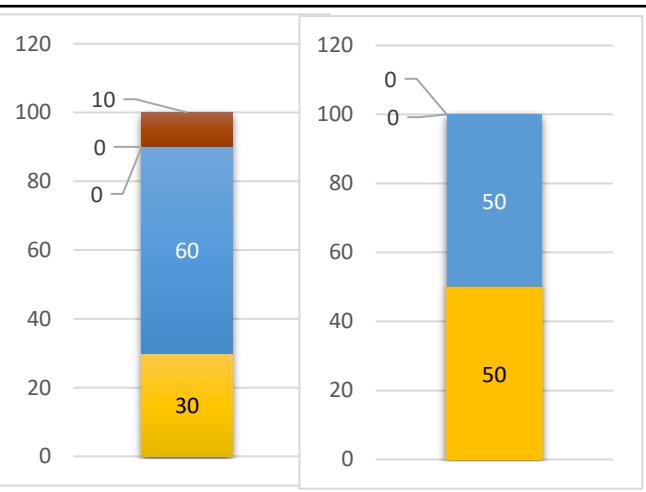
職員

いじめのない学校づくりや心の教育に努めている。

読み聞かせをはじめ、読書活動に取り組んでいる。



職員

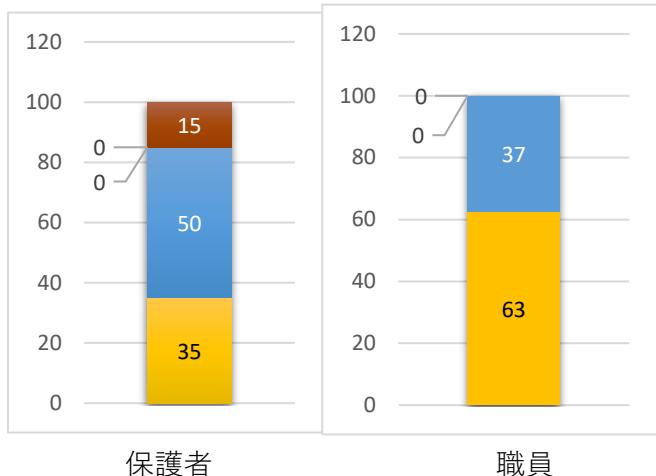


保護者

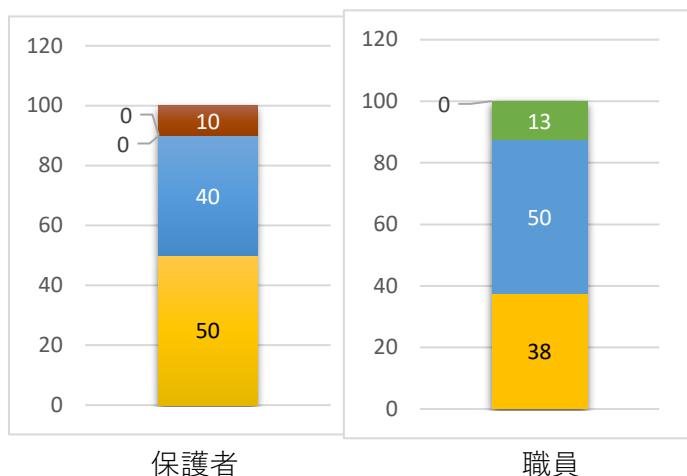
職員

■ A よくあてはまる ■ B あてはまる ■ C あまりあてはまらない ■ D ほとんどあてはまらない ■ E わからない、判断できない

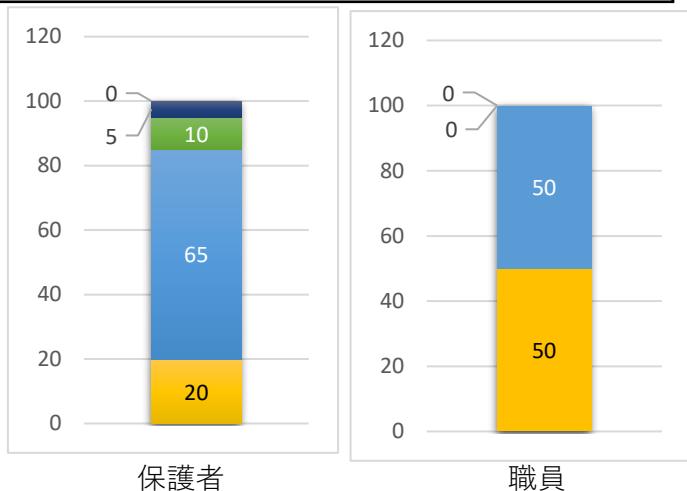
子どもとのコミュニケーションを図り、相談に応じている。



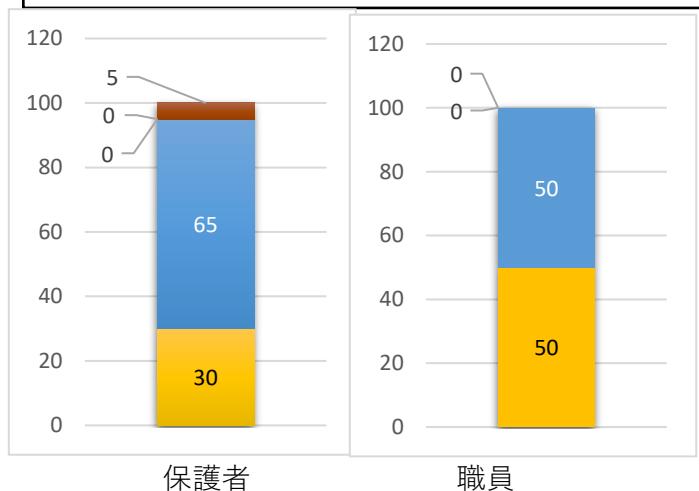
子どもの様子を知るための授業参観や行事等を生かした学校公開を行っている。



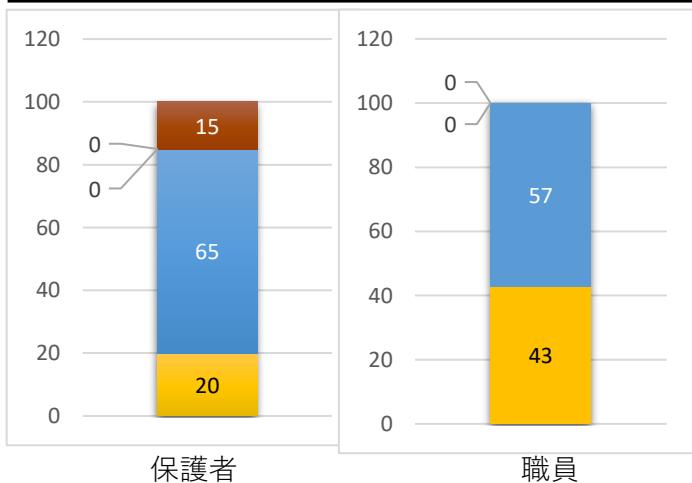
あいさつや基本的生活習慣を身に付ける指導に努めている。



保護者・地域からの相談に適切に応じている。

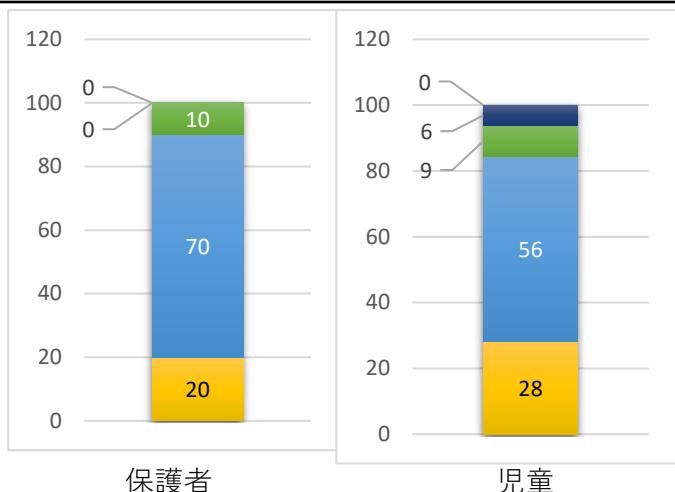


感染症の予防をはじめ健康教育に取り組んでいる。

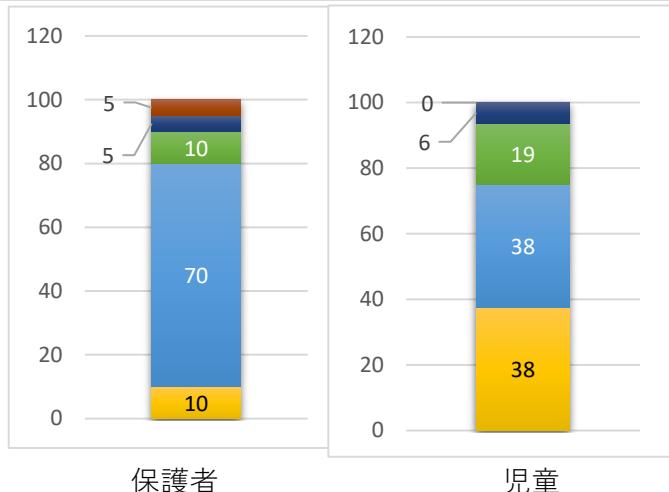


■ A よくあてはまる ■ B あてはまる ■ C あまりあてはまらない ■ D ほとんどあてはまらない ■ E わからない、判断できない

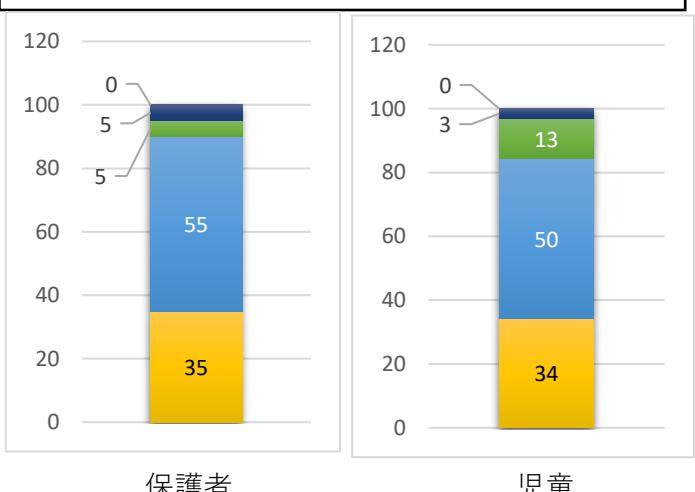
早寝・早起き・朝ご飯の習慣が身に付いている。



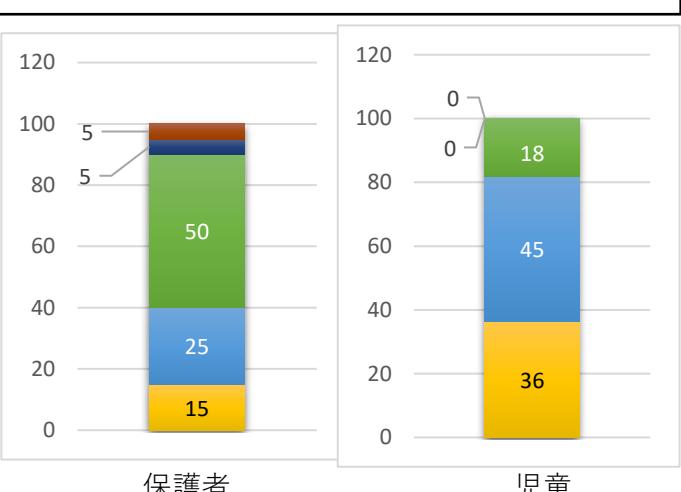
学校の授業が楽しい・分かる。



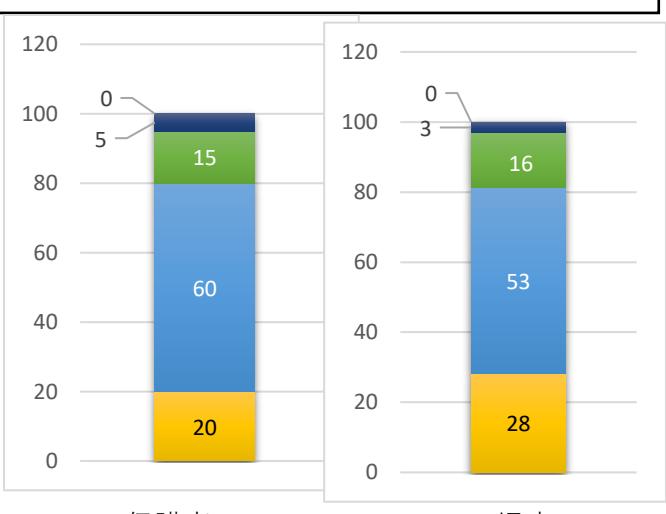
学校での出来事や友達のことなどを話している。



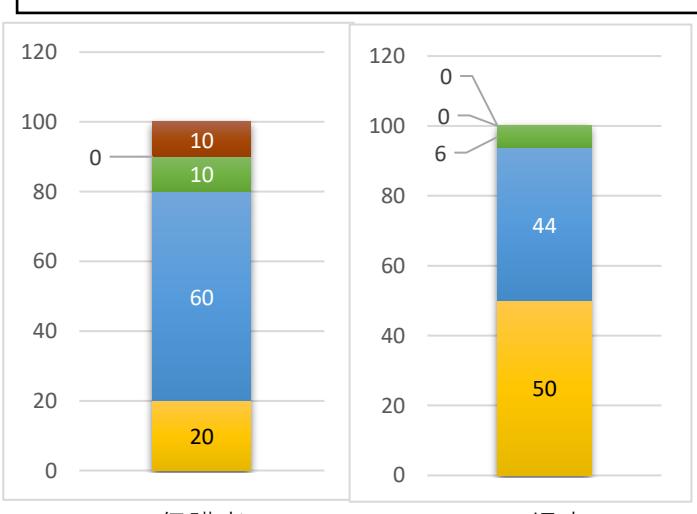
家庭や地域で進んであいさつしている。



宿題など家庭学習に進んで取り組んでいる。

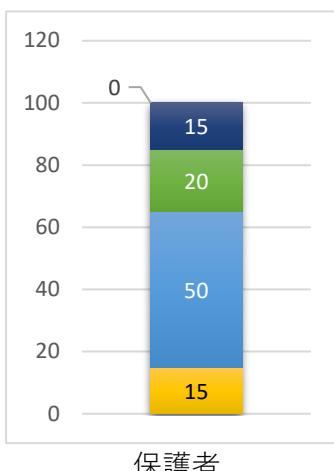


友達と仲良く協力している。

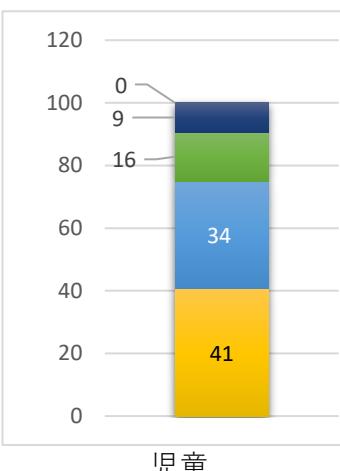


■A よくあてはまる ■B あてはまる ■C あまりあてはまらない ■D ほとんどあてはまらない ■E わからない、判断できない

家庭でのSNSやゲームなどの決まりを守っている。

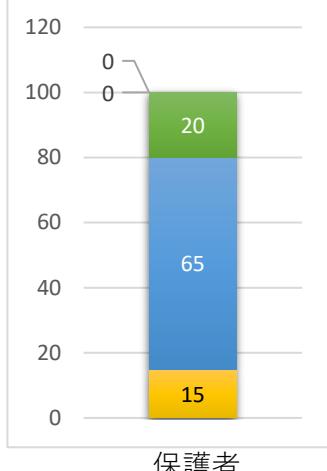


保護者

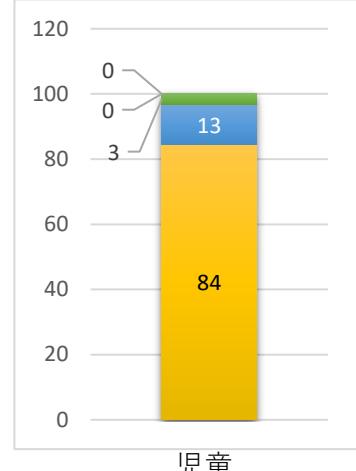


児童

地域の行事などに進んで参加している。

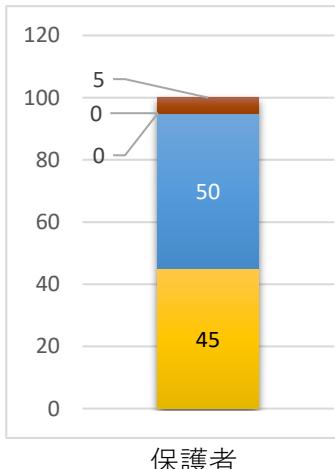


保護者

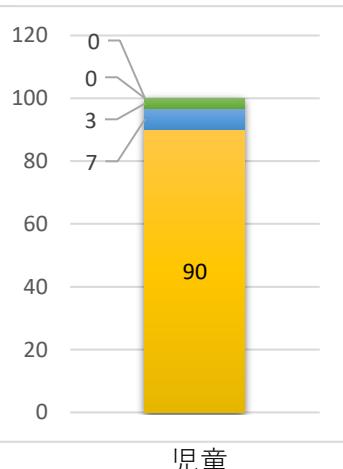


児童

中原や南小国町が好きである。



保護者



児童

【ご家庭からのご意見等について】

家庭より

- いつも子どもたちの声だけでなく、保護者や地域の声にも耳を傾けていただきありがとうございます。
- 高学年になり親の見ていない所での様子がわからないところがあります。
学校行事には、一生懸命に取り組むところがありますが、家では、学習、読書は、熱心ではありません。
- 小規模校ならではの手厚い対応をいつもありがとうございます。毎日楽しく学校へ行くことができてるのは、親としても大きな安心です。初めての複式学級についていけるか心配しましたが、先生方やお友達のおかげで、色々なことにチャレンジでき、大きく成長しているように思えます。複式学級で人数が多いため、もう少し教室が広いと良いなあと授業参観で感じました。
- すごくAだと思っています。
- タブレット、スマホは大好きでいつも暇さえあれば進んで何か見ています。一人の世界に入りっぱなしです。目が悪くならないか心配です。この状況は大人になって仕事すれば1日じゅうPC漬けになるからいいとも悪いとも言いがたいのですが。
- 中原も共働き家庭がほとんどで祖父母と住んでない子供がたくさんいます。都会の子供と状況は似たようなものです。周りに自然があるかないかの差くらいです。もっと南小国のことや観光や小国杉についてや伝統や暮らしを体験させたり勉強して欲しいです。毎度押戸石にばかり行きますが、そればかりだとそれしかないように飽きます。マゼノ渓谷や黒川温泉や杖立温泉や南牧場や杉の木の伐採、加工所、ありとあらゆるりものをみせてあげてほしい。危ないとかもあるでしょうが、そういうことも踏まえてしていかなければ職業として成り立たないものもあります。観光地も中原の大小ある全企業めぐりもして欲しい。地元の人との対話もしてほしい。それが地域と共に ということではないでしょうか。

【アンケート結果の考察】

1 学校経営に関すること

今後も、保護者や地域の方々の協力を得ながら、思いやりがあり、ルールを守る児童の育成や、子どもたちの適切な評価について工夫・改善をしていきたい。

2 教育活動に関すること

いじめのない学校づくり、あいさつなどの基本的習慣の保護者の評価が他よりも低くなっている。また、これらは、保護者と職員とのアンケート結果に差が見られる。

この結果を真摯に受け止め、再度、あいさつができ、いじめのない学校づくりを進めるための日々の取り組みの工夫・改善を図っていきたい。

3 児童に関すること

授業が楽しく分かる、家庭などでのあいさつ、SNSなどの決まり遵守の評価が低くなっている。また、あいさつにおいては、保護者と児童の捉え方に差が見られる。

今後、楽しく分かる授業の創造に努めていきたい。あいさつや決まりの遵守については、学校と家庭や地域で協力しながら、意識を高め、実践していくようにしていきましょう。